

気学&裏気学

生年月日と数理占術で立体的に見る

取材協力
ミクセリア占いサロン

<http://ameblo.jp/tarotruby/> (出演情報)

陰陽道を元にした占い「気学」。生年月日から生まれ持った気質を知ることができます。さらに近年誕生した「裏気学」と合わせて見ていけば、より具体的な内容まで占「つ」ことができ、的中率も高くなるとも言われています。

気学とは、陰陽道を元にした占いの方法で、九星と呼ばれる九つの星と五行と方位を組み合わせて占います。生まれた年によって九星のうちどれが「本命星」になるかが異なってきます。九星は、一白水星・二黒土星・三碧木星・四緑木星・五黄土星・七赤金星・八白土星・九紫火星からなり、中央に本命星を配置し、その周囲の八卦に従って八つの星が配置されます。九星を配置した図は「定位盤」と呼ばれています。

次に大切なのは生まれ月。こちらも、どの月に生まれたかによって二十四節気の考え方に影響されるからです。そして生まれた日・時刻によっても星が定まってきます。それが「月命星」です。本命星・月命星・日命星によって占います。気学は、これらはすべて生年月日から知ることができるので、気学は大変簡単で便利な占いとして人気を得ています。

気学の基礎を築いたのは幕末の人物・松浦琴鶴で、それを基に明治時代に園田

真次郎が気学という呼称を使い広めてきました。昭和に入ると田中胎東たなかたいとうが出現し、園田・田中両氏によって現代の気学の元なる体系を築き上げられたのです。

九星気学による占いの一番の特徴は、自分の運命や運勢について簡単に占うことができる点でしょう。気学においては、相手との相性・相克。またその日がどんな一日になるか、一か月は、一年は……を占うことが可能です。自分と関係が深い他人についても、生年月日さえ知っていれば占えるというのは、クライアントにとっても大きなメリットといえるでしょう。さらには、応用範囲が広い上に、少しの勉強でどんな人も占うことができるので、これから占いを学びたい人にもおすすめです。

一方、裏気学(数理占術)は、時の記号を数理の質(数霊)というように、人の記号として、姓と名の言霊・音霊・数霊を見る占術です。たとえば、邦暦で八白土星の年や月日は、数理で見れば3、

六白金星は5。邦暦九星に対して数理の九進法は逆流と順流の関係です。この独特な立体的占術は、「陰陽道に説かれていたように、裏側の意味や現象にも真実が隠されている」ことに気づいた金澤葉香氏が生みだしました。

その人の生年月日と時間が各盤のどの位置に回座し、時間に対してどのように関わっているのか。先天運の生年月日と時間に対して、後天運の姓名の関係を複合的・立体的に見るため、少し複雑ですがそれだけの中率が高い占術です。自分を宇宙的観点から眺め、正しい進路を見出し、実行することによって、幸せな未来が現象化されていきます。

文◎ルビー・ラクシユミー

こんな方におすすめ

人生の未来を開拓したい人
新しい自分を発見したい人

知識量と鑑定はこんなに違うんだ!と、正直驚かされましたね。

裏気学は数理占術とも呼ばれていて、生年月日のデータの他に、姓名判断からくる音数なども加えて、あらゆる角度から総合的に判断してゆく占術だそうです。先生は目の前で次々に盤を書き、パツパツと数字を埋めながら、矢継ぎ早に説明していきました。その鑑定は、単なる数字データから導き出しているとは思えないような、具体的な内容ばかり。まさにドンピシャリとしか言いようがありません。それも、ただ漫然と言っているのではなく、「あなたの盤のこの場所がこの数字。この数字にはこういう意味があつて、さらに対極の位置に×がつくから、結果こういう性質になるの」と、

論理的に説明してくださるので、「ふんふん」と、自分なりに納得しながら聞くことができました。

昔から感じていた葛藤や背負って生まれた宿命まで……

性格に関しては、私のベースとなる性質のほかに、他人には見せない裏の顔、背負って生まれた宿命的なものまで、自分が昔から感じていた葛藤を見事に言い当てられました。「どこかで見ていたの!？」と、ドキッとするかもしれない。「一番当たる!」と感じたのは、今年と来年の運氣でした。裏気学で見ると私の数字は2になるのですが、その2の数字が、2011年の盤の位置では春に来ているそうです。「だから今年はなんと



数理占術と言われる裏気学の論理的解説に納得

今回は気学と裏気学から、私の生まれ持った性質や年ごとの運勢をみていただきました。気学には、なじみのある人も多いのではないかと思います。先生はまず9マスの盤を書き、それに1から9までの数字を埋め、盤の四方を東西南北・春夏秋冬・時間にみためて運気をなぞっていききました。生まれた年の盤に数字を配置すると、おおまかな性質が分かるそうです。性格的な面もかなりフィットしていて、気学も納得できるところは多かったですよ。

でも、気学と比較して鑑定していただいた裏気学の中率はスゴイ。私自身、占いや運命学などは好きで、それなりに知識はあるつもりでした。でも、プロの



写真キャプション写真キャプション写真キャプション写真キャプション写真キャプション写真キャプション写真キャプション



写真キャプション写真キャプション写真キャプション写真キャプション写真キャプション写真キャプション写真キャプション

なくウキウキするような、何をやってもほんわかした明るい気持ちになって、草花が芽吹くような新たな勢いを感じるはず」と先生はおっしゃいました。私自身、それをすごく実感していたので、「おお!」と大感銘。

「2012年は、あなたが生まれた盤の位置に、自分の数字の2が戻る。だから本来の性質が開花する年よ。2は『畑、耕す、女、嫁、家庭、大衆』などの意味があるし、他の数字から見ても変化の年だから、新しく家族をもつことになるかもしれないわね。全体の数字から読んでも35〜42歳までに、とつてもやさしい人と縁があるはず」

これも、実は自分でひっそり感じていたことだったので、本当に驚きました。年齢もまさにど真ん中(笑)。

鑑定していただいた手ごたえとしては、大まかな性質を気学で出し、細かい部分を裏気学で補ってもらおうのが一番ぴったりくる結果になります。人間は一生、持って生まれた数字や方角、音霊、宇宙の仕組みに支配されているのだと、その壮大さとプログラミングの精巧さにうならされた鑑定でした。先生ご自身は、押し付けがましいところやえらそうなどころはまったくなく、気さくで明るい、チャームキングな方でしたよ。「お説教されるのが苦手……」という方も、安心して鑑定を受けてくださいね。

(東京都? 天田マリコ)